

広報

# たかもり

風

## 人口の動き

(11月1日現在)

世帯数 2,546 (-4)

男 4,058 (-11)

女 4,367 (-9)

総数 8,425 (-20)

平成3年12月5日発行

発行/高森町役場 ■編集/総務課 〒869-16・熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地 ☎09676-2-1111・FAX2-1174



▲祖父母学級 (上色見小学校)

## シーン'91

### おめでたおこやみ

(1991.10月受付分)

#### 赤ちゃんたんじょう



- 塩山 さおりちゃん 明さんの2女 (草部) 9・18生 むつよ
- 本田 里菜ちゃん 逸雄さんの長女 (高森) 9・22生 由美子
- 野尻 亜梨紗ちゃん 英夫さんの2女 (津留) 9・24生 いずみ
- 山口 真穂ちゃん 太さんの長女 (津留) 10・3生 英代
- 宮崎 由衣ちゃん 祐介さんの2女 (高森) 10・10生 加代子
- 木崎 雄介ちゃん 啓治さんの長男 (高森) 10・12生 三徳
- 矢津田 直己ちゃん 明文さんの2男 (永野原) 10・13生 千鶴
- 住吉 勇哉ちゃん 稲雄さんの2男 (色見) 10・16生 郁子
- 津留 茜ちゃん 智幸さんの長女 (高森) 10・18生 穂志

#### すえながくおしあわせに

(敬称略)



- (堀田 宗春 上色見・東中原 10・15)
- (阿南 美由紀 草部・社倉)
- (児玉 真一 高森・森 10・15)
- (佐藤 清美 蘇陽町・伊勢)

#### おこやみもうしあげます

(敬称略)



- | (住所) | (遺族)   | (死亡者)  | (年齢) |
|------|--------|--------|------|
| 尾下   | 山田 野喜  | 山田 タツエ | 78   |
| 高森   | 白石 モエ  | 白石 一   | 66   |
| 高森   | 本川 つや子 | 本川 眞士人 | 63   |
| 高森   | 村上 正誠  | 村上 スズ  | 88   |
| 菅山   | 古庄 フナ子 | 古庄 暎丸  | 74   |
| 高森   | 佐藤 恒雄  | 佐藤 タマエ | 79   |
| 高森   | 白石 典次  | 白石 スエヲ | 97   |
| 河原   | 白石 ミヤエ | 白石 正吉  | 69   |
| 高森   | 興沼 ミチル | 興沼 正人  | 47   |
| 草部   | 川部 千年  | 川部 ツル子 | 66   |

### 善意の灯

ありがとうございました (敬称略)

- 町社会福祉協議会へ
- 〈香典返し〉白石吉勝、住吉美加代、白石典次、藤野嘉三
- 〈病氣見舞返し〉甲斐信夫
- 〈一般〉山村法雄
- 公民館へ
- 〈図書〉野尻誓道



毎月行われている3カ月児検診

## 保健婦さんの健康チェック

お母さんが赤ちゃんを胸に抱く姿、又それを囲む夫や家族の姿は微笑ましいものがあります。そして誰もが元気にすくすくと育ってほしいと願うのではないで

### 大切な赤ちゃん時代

動物は生後まもなく立ち上がり乳を求めて飲んだりしますが、人間は一歳でやると歩きだします。心身共に健康に育つためには、お母さんを初め周囲の限らない愛情と援助が必要です。乳児期には、身長は生まれた時の約一・五倍、体重は三倍、運動面は首のすわりからハイハイ、一人歩き、

言葉数も一つ二つと言えるようになります。食事も母乳から離乳食へと体の成長の為に、必要な栄養を食物から摂るようになります。今、成人病の増加により命を落とすことが多くなっています。生まれながらの生活習慣が影響します。薄味にとか、生活リズムを整えるとか基本的な事を習慣づけていくことが必要です。又、豊かな心を育み病気を早く見つける為に町では三カ月児・六カ月児を対象に、健康診断・育児相談・離乳の進め方等を実施しています。検診は必ず受診し、楽しく育てましょう。

### 編集後記

七月から広報を担当して早四カ月が過ぎました。文章を書くことのおおろかさ、写真技術の未熟さなど色々とお勉強することばかりです。この間様々な方に出会い、様々な方にご協力をいただきました。本当にありがとうございました。今年も残すところ一月足らずになりました。来年もよろしくお願いたします。

▽訂正 11月号12ページ後藤千葉男さんは後藤千葉夫さんの誤りでした。おわびして訂正します。



相談  
年金

専門の相談員による年金相談所が開かれます。  
国民年金、厚生年金、社会保険について相談を受けます。お気軽においでください。  
■とき/12月25日(水)午前10時から午後3時  
■ところ/林業総合センター相談室

募集  
生涯学習通信講座

NHK学園では、生涯学習通信講座冬の受講生を募集しています。  
■講座内容/教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など76講座188コースを開講いたします。  
■申込期間/11月1日から平成4年1月31日まで  
■案内書/あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号、及び希望の講座名をハガキに明記してご請求ください。  
〒186-001  
東京都国立市富士見台2-36  
NHK学園8E81係宛  
☎0425-72-3151

募集  
従業員

(㈱テクノカワバタ(平成4年7月操業)では、従業員を次のとおり募集しています。  
■資格/18歳から35歳までの高卒以上の男子  
■職種/自動車・複写機部品等の試作製造工  
■募集人員/若干名  
詳しいことについては、町役場企画課(☎②1111)にお問い合わせください。

注意  
多機能電話の  
訪問販売

「多機能で便利な電話機だとセールスマンに勧められて

成人式

■とき 平成4年1月3日  
午前10時

■ところ  
林業総合センター

■参加できる人  
昭和46年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた人  
■申込期日 12月16日(月)  
■申込先 中央公民館  
詳しいことについては、中央公民館(☎②1792)におたずねください。



今年の成人式

税について  
考える

ある国では、火事が起きて消防自動車を呼んでもお金を払わないと水を出してくれないそうです。受益者負担の考え方からそうなっているのでしょうか。それにしても、このような緊急の場合にさえお金がないと解決しないのは、安心して生活できる国家だとはいえないでしょう。

私たちの日本ではそういうことはありません。火事が起これば、いつでも、どこでも消防自動車駆けつけてくれます。消防に限らず、事故が起こればパトカーが駆けつけてくれますし、道路が壊れたらすぐに補修されます。これらはすべて行政サービスとして私たちに提供されています。そして、それは私たちの税金によって支えられています。私たちの納めた税金が身の回りでの役に立てられているかを考えてみてはいかがでしょうか。

熊本県阿蘇事務所税務課



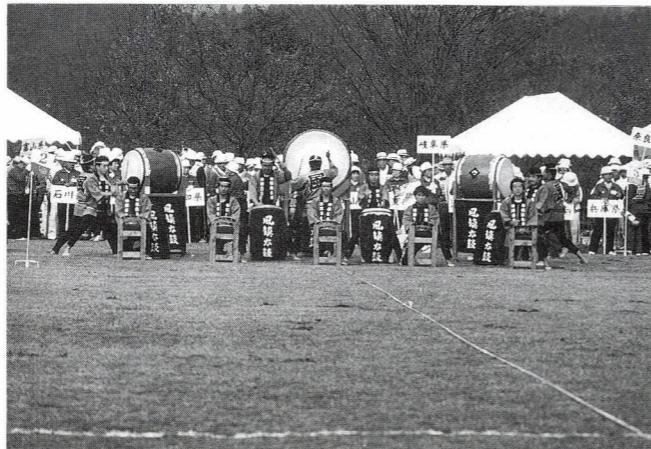
たくさんの方の交流がありました

11月10日~11日

600人



競技になると皆んな真剣



オープニングセレモニーで披露された風鎮太鼓と高森幼稚園のドリル演奏



婦人会の接待に選手たちも舌鼓



24ホールズ52で表彰を受ける菊池さん(北海道)

野尻小学校



題「働く人」

3年

瀬井 勝政 くん



担任の森修一先生から ショベルカー・ダンプカー・働く人と工事の様子が画面いっぱい生き生きと表現されています。淡い絵の具の使い方もうまいですね。



題「風景」

6年

栗焼 洋章 くん



担任の林末美先生から 下からぐつと見上げた力強い電柱と、奥に見える家並がうまく構成されています。素晴らしい作品に仕上がりましたね。

# 文化の秋 各地で文化祭

第二十三回高森町文化祭が十一月一・三日の両日、林業総合センターで開かれました。  
今年も、手芸や絵画、書道、写真、生け花、盆栽など数多くの作品が展示され、訪れた人の目を引いていました。  
また、基幹集落センターでも草部公民館（甲斐直三館長）主催による文化祭（二日・三日）が、一方河原小学校では、河原校区の文化祭（九日）が開かれ、農産物や古い農具・手芸などが展示され、たくさんの方で賑わいました。



たくさんの方でにぎわった高森町文化祭（林業総合センター）



今年も多くの作品が訪れた人を楽しませました



文化祭の席上で行われた熊日ちびっ子スケッチ展の表彰式



草部（左）と河原（右）で開かれた文化祭



落葉焼く煙たゆたい雲流る  
句帳閉ず銀杏黄葉を葉とし  
刈田より鳥飛び立つ日暮れかな  
建つる家壊さるる家街師走  
写生子のそれぞれ散りし草紅葉  
暮れなづむ秋の色濃き涅槃像  
恙なき一ト日一ト日を秋灯下  
秋風のごとふれあいて分かりけり  
オリオンの星空のもと野猿なく  
風向きを素直にうけて木屋香  
子に送る冬物一ト日陽に干しぬ

俳句

（菜の花句会）

- 弥永 露子
- 内田 フミ
- 松岡 信子
- 山村 文子
- 桐原 寿子
- 林 久恵
- 古庄 泰子
- 平田ルリ子
- 植木野瑛紀子
- 馬原 要子
- 岩下 扶美

肥後狂句

（阿蘇御神火会）

風雲急 腹芸ばかりしとらんと  
やっぱ女 読経の前に薄化粧  
何でんなか 嬉しいうめき声だった  
風雲急 今晩欲しい軍資金  
それはそれ 恩に着せさす人で無ア  
風雲急 もう官邸にヤレント村  
よかろうか パッチの祝辞くつけたが  
念には念 指紋残すはプロの恥  
念には念 復唱さする電話口

- 堀田 蘇仙
- 熊川 豊泉
- 馬原 馬笑
- 田上黙公子
- 林 不忘
- 林田 一声
- 松野 笑声
- 岡本 琴司
- 浦塚 南天



# 児童手当

1人目の子どもから支給されます。

児童手当は、児童を養育する人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

児童手当を受給できる人は、3歳未満の児童を養育している方で、前年（1月から5月までの月分については前々年）の収入が一定の額未満の場合です。

支給対象となる年齢や支給額などについては、平成4年1月から制度の改正が行われて経過措置が設けられていますので、詳しいことについては町民福祉課福祉係におたずねください。

■平成4年1月1日から、児童手当制度が次のように改正されます。

事項	改正前	改正後
支給対象	第2子以降	第1子以降
支給期間	義務教育就学前	3歳未満
支給金額		
第1子	—	5,000円(月額)
第2子	2,500円(月額)	5,000円(月額)
第3子以降	5,000円(月額)	10,000円(月額)

ただし、支給期間に関しては次のような経過措置があります。

## 第1子 平成3年1月2日以後に生まれた児童

平成3年1月2日以後に生まれた第1子については、平成4年1月から新たに手当の支給対象となりますが、該当する方は、認定請求の手続きが必要となります。この認定請求の受付は、平成3年11月から

住所地の市(区)町村(公務員の場合は勤務先)窓口で行いますので、早めに手続きを済ませて下さい。手続きが遅れますと、受けられる月分の手当が受けられなくなりますので、ご注意下さい。

## 第2子以降

- 昭和60年4月2日～昭和61年12月31日生まれの児童 → 平成3年12月分まで支給
- 昭和62年1月1日～昭和62年12月31日生まれの児童 → 5歳の誕生日の属する月分まで支給
- 昭和63年1月1日～昭和63年12月31日生まれの児童 → 平成4年12月分まで支給
- 平成元年1月1日～平成元年12月31日生まれの児童 → 4歳の誕生日の属する月分まで支給
- 平成2年1月1日～平成2年12月31日生まれの児童 → 平成5年12月分まで支給
- 平成3年1月1日以後に生まれた児童 → 3歳の誕生日の属する月分まで支給

# みんなのひろば

北海道研修を終えて

## 憧れの地北海道

高森町青年団 後藤 初子



研修に参加された後藤初子さん



地元の青年との交流会

今年の中には、高森から一名だけの参加という事で私も研修生の一員として参加する事になりました。初の七日間に渡る長期の添乗で流石の私も多少のトマドイを感じましたが、自分を試すという意味で大きなチャンスだと思いました。八月の半ば過ぎから台風十七号の影響で、飛行機の運航が心配されていましたが二十三日には多少の遅れはあったものの無事出発する事になりました。北海道の受入れ先十勝方面も前日までは雨だった様ですが、当日は晴天に恵まれ「天気も一緒に運んでくれた」と歓迎を受けました。

私の受入れ先は清水町、初日から共にお酒を飲み、年齢差、性別差もなく昔からの古い友人の様にとけこめる事ができ、土地の広さに負けないくらいの人々の温かさに感動しました。また、私には見る物聞く物すべて珍しく、こんなにも生活感が違うのかと感じました。わずか三日間の民泊でしたが、民泊を終えこの土地を離れるのがとても寂しくなる思いでした。

この北海道研修は私の大きな財産となりました。毎年研修生が減っている様ですが、こういう機会を生かして多くの人の参加を願います。

## 初出場で見ごと完走

### 第十一大分国際車いすマラソン大会

第十一大分国際車いすマラソン大会が十一月四日、大分市で開催され、高森高校一年で本町の岩下啓三君(16)がハーフマラソンの部に出場、参加選手二百四十三人中六十七位の成績で見ごと完走しました。

岩下君は、現在高森高校野球部のマネージャーを務めており、この日も野球部の仲間が応援に駆けつけました。大会出場選手中最年少で、初出場という条件にもかかわらず、家族や野球部員、友人らの温かい声援を受け、一時間十分三十六秒の好タイムでゴール。フルマラソン二連破のハイイツ・フレイ(スイス)選手と言葉を交わす機会もありました。

毎日十キロから十五キロの練習メニューをつけてのレース出場となりました。

「チャレンジしてみようと思いましたが、「きつかったけど、絶対完走するぞ」と頑張った。毎年参加したい」と来年への抱負を話していました。



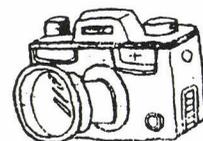
高宮殿下と平松大分県知事から激励を受ける岩下君(上)と世界一のハイイツ選手と握手





話題がありましたら、お知らせください。

総務課 広報統計係 (☎21111)



熊日賞の楳木野まゆさん

### 熊日賞に楳木野まゆさん

#### 熊日ちびっ子スケッチ展

平成3年度風鎮祭熊日ちびっ子スケッチ展(熊日・高森町・町商工会共催)の表彰式が十一月三日、町役場で行われました。

特選入賞者は次の通り。(敬称略)

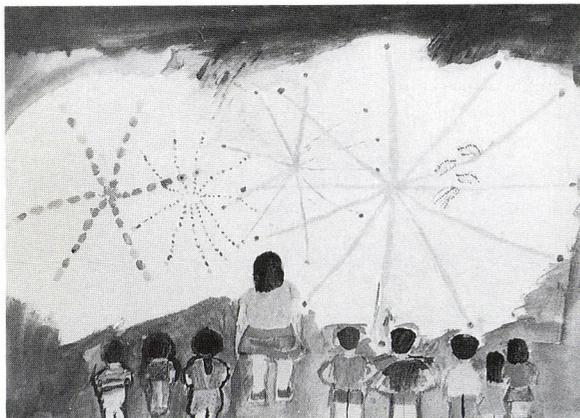
- ▽熊日賞 楳木野まゆ(上色見小四年)
- ▽文化協会賞 浜原知恵子(草部北部小五年)
- ▽高森町賞 しらいしかつや(河原小一年)
- ▽町議会賞 のじりあやみ(野尻小二年)
- ▽町商工会賞 柴田美千代(高森小四年)
- ▽教育委員会賞 後藤公子(河原小三年)
- ▽ライオンズクラブ賞 むらかみりか(色見小一年)
- ▽高森町農協賞 まつもとともや(野尻小一年)
- ▽南阿蘇畜協賞 いわもとさつき(高森小二年)
- ▽九州産交賞 熊川景子(河原小五年)
- ▽肥後銀行賞 後藤真奈美(高森小三年)
- ▽NTT賞 佐野進一郎(草部北部小六年)
- ▽商店会賞 中村康政(草部南部小六年)

町PTA連絡協議会主催による研修会が十一月九日、河原小学校体育館で開かれました。

#### PTA研修会

研修会には、町内各小・中学校をはじめ、保育園、幼稚園、高校から約二百人の保護者が参加しました。

講演では、前西原村教育委員長田崎正臣氏が『子どもの心に灯をつける』と題して「子どもの心をゆさぶりなさい。ほつたらかしではだめ、嘘でなく真意を伝えながら心をゆさぶりなさい」と講話がありました。



熊日賞の作品

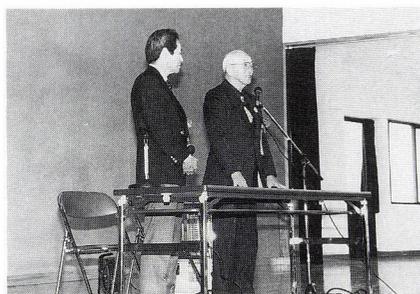
スケッチ展には町内外の小学校から四百七十六点の出品があり、審査の結果、楳木野まゆさん(上色見小四年)が熊日賞に輝いたのをはじめ、高森町賞、町商工会賞など特選十三人に盾、表彰状と賞品が贈られました。また、入選三十人、佳作六十人、奨励賞十人にもそれぞれ表彰状と賞品が贈られました。

### 若い内に体力を

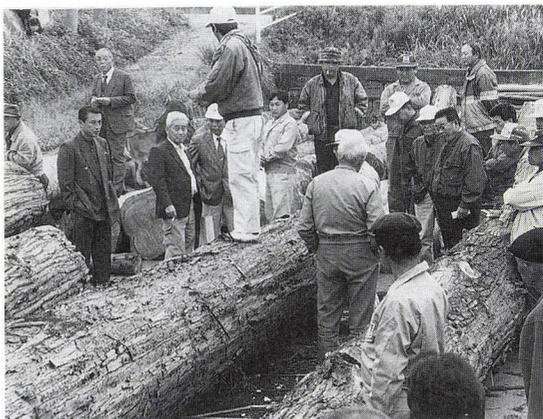
全国グラウンドゴルフ大会で来町中の南部忠平氏の講演会が十一月十一日、高森中学校体育館で開かれました。

南部忠平氏は、一九三二年のロサンゼルスオリンピックに出場、三段跳びで金メダルを獲得された方です。

講演会では、高森中学校の生徒を前に、「若い内に大いに運動して体づくりをしてください」、「体力をつけるには、よく食べ、よく運動し、よく寝ること、この三つをまもって皆にしたわれる人になって下さい」と話され、生徒達も真剣に聞きっていました。



生徒を前に話をされる南部さん(右)



森林組合で行われた銘木市

### 強風で倒れた社木が取り引き

九月に襲来した台風十九号の強風で倒木した杉の銘木市が十月二十八日、高森町森林組合で開かれました。この日は、午前が一般市、午後に銘木市が行われました。銘木市には、高森阿蘇神社から一本、吉見神社から一本、三郎神社から四本の計六本が市にかけられ、遠くは関西から全国銘木連合会会長が訪れるなど十三人の取り引き業者が入札を行い、樹齢三百年相当の杉など取り引きが行われました。高値は、m当り単価九十五万九千円、一本

(長さ六m)四百十五万七千円の杉もあり六本の合計金額千六百万円で取り引きされました。この他にも台風による倒木は多く、山林に大きな被害をもたらしました。森林組合の調べでは、被害面積五十ha、五千m<sup>3</sup>、被害金額二億円になります。同組合では「現在、たくさん倒木材などが出されているが、一般の材木と倒木の材木は区別して出してほしい」と話されていました。

### 高齢者学級が閉講式

生涯学習の一環として行われた平成三年度高森町高齢者学級の閉講式が、町内四会場で行われました。六十歳以上を対象に昭和五十七年、健康大学としてスタート現在高齢者学級と名称を変更、今年で十回目の閉講式となりました。

十一月十九日草部北部地区で行われた閉講式には受講生十七人が出席、中川陸雄社会教育指導員から「人権教育は家庭内教育が大事です」と人権教育の講演があり、松野清教育長より六人

に皆勤賞が手渡されました。

ことしは高森、草部南部、草部北部、河原の四地区で二百二十一人が受講、この内四十二人が皆勤賞を受賞しました。昨年のアンケートで希望の多かった食生活と健康、修学旅行を主体に「調理実習」、「身近な野草」、「アメリカ文化の紹介」、「太平記時代の阿蘇」など九回に分けて学習が催されました。受講生からも、老化防止にもなり、多くの方々と親しくなったなどの感想が出ていました。



講演に聞きいる受講生の皆さん